

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。  
21ページに掲載している広報ク  
イズの答えと一緒に、気ままな  
ひとこと、ちょっと言いたいひ  
とことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

● 近ごろ急に寒くなりましたね。おかげで息子2人はダウンしてしまいました。風邪には気をつけましょう！（さつまさん 27歳・上北手）

● 朝晩の冷え込みが厳しくなり、寒がりの私にとっては憂うつな季節。お風呂から上がった時のあのヒヤッとした感じ、苦手なんですよね（まあさん 19歳・手形）

● 日曜日の早朝、約1時間、道路や歩道のごみ拾いをしました。レジ袋2つ一杯に拾いました。車で通ったとき、道路がきれいに見えてうれしかった（河辺のひまわりさん 75歳・河辺）

● わが家は一年中麦茶を愛飲しています。煮出しパックで、日に2回は麦茶を作り、大人も子どもも空のペットボトルや水筒に入れて、出かける時にいつも持参。エコだよなァと自分では思っていますが、みなさん結構市販の1.5〜2リットル入りお茶系飲料を買っていますよね!? ペットボトルのごみの日にいつも驚いています（もんちゅちゅさん 39歳・広面）

● 10月から指定ごみ袋の使用が定められたのですが、定められたことはみんなですり、キレイな住みよい街を、衛生的な街をつくりましょう。私の町内では有志で「長寿会」をつくり、月2回、町内の道路の投げ捨てごみを片づけて清潔に努めています。ごみが絶えないのは悲しい！（五十嵐将宗さん 保戸野）

● 週2回のごみ出しは、小学2年の孫の係。どんなに重くても頑張つてやつてくれます。小さいときから「自分の仕事」の大切さを分かつてほしいと思つて、やつてもらっています（ベコちゃん 58歳・榎山）

● 9月28日、友だちのお誘いで赤れんが館コンサートに行つてきました。マリンバ（木琴）とピアノ演奏が奏でる美しい音色と赤れんが館の音響のすばらしさに感激しました（土橋悦子さん 49歳・大町）

● 子育てをしているころのスズメがよく庭に降りてきて、口を開けて待っている子スズメに餌を運んで口移しで食べ

## 地域の話 おしえて!!

牛島東で“風のまつり”開催！

阿波踊りは♪踊らにゃそんそん♪

9月27日・28日の2日間、牛島東五丁目街区公園で“秋田・牛島 風のまつり”が開かれました。まつりのメインはなんといっても「阿波踊り」。浴衣を身にまとった踊り手が、♪えーらやっちゃ♪の音楽に合わせて踊り始めると、観客たちも踊りの列に加わり、みんなで♪踊らにゃそんそん♪。ヤートセや民謡なども披露され、国際色豊かな出店も並ぶなど、子どもからお年寄りまで、地域のみなが楽しんだまつりになりました。

「元気でにぎやかな街を取り戻したい」という思いを込めて開かれた風のまつり。実行委員長の佐藤利彦さんは「まつりの開催は地域の応援の声があつてこそ。阿波踊りを楽しむ輪、そして交流の輪をもっと広げていきたいです」と話してくれました。



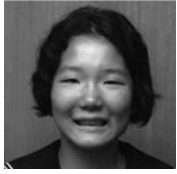
留学生たちのおいしい出店も



踊りの列がどんどん長くなっていきました



# おしゃべりかわらばん



## 愛称は“北部ふれあい号”

愛称を考えると、けっこう悩みました。この乗合タクシーをつうじて、北部の人たちの会話が増えたり、ほかの地域の人たちとの交流が深まってくれたらいいなと思っています。今度乗ってみたいな。

マイタウン・バス北部線の愛称を考えてくれた木口華佳さん(秋田北中1年)

## 太極拳で日中友好を

秋田で太極拳の指導をするのは今回が2回目です。秋田の人はとてもまじめに練習する努力家が多いですね。指導は習う人のレベルに合わせて行いますが、上級者には太極拳の内面的な部分も学んでほしいです。



太極拳の講師として中国・蘭州市から来てくれた朱紅燕(ジュ・ホンイエン)さん



## 秋田を見つめて100年

長生きの秘けつは自然体でいること。今でも週2回、老人ホームで洗濯物をたたむボランティアをするくらい元気ですよ。昔と比べて今の秋田は寂しくなりました。私に負けず、もっと元気になるってほしいですね。

内閣総理大臣から100歳の祝状と記念品を贈呈された佐藤芦江さん(御所野)

## 捨てたらもったいないよ

テレビですごい自然災害を見て、私も環境に良いことをしないとなあと思い、着られなくなった服をリサイクルしてパッチワークのクッションを作りました。中身は、ももを包んでいたネットなので、ぜんぶリサイクル品です。



ごみ減量アイデアコンテストで優秀賞を受賞した大石朋実さん(高清水小5年)

## 今年も来てください!

準備で企業を訪問する機会があり、なかなかできない経験なので勉強になりました。今年のアキショップは新企画満載! 毎年好評のお菓子や雑貨の販売もあります。11月7日、アルヴェでお待ちしています!(詳細は19ページ)



アキショップの準備を進めている秋田商業高校生徒会副会長の佐藤翔さん(3年)



すてきな愛称をつけてくれてありがとう!  
(9月29日の表彰式で)



さしているのを見ると、ついでに餌をやりたくなくなってしまします。でも、野鳥はやっぱ自力に任せるのが一番。自粛しましよ(相庭一男さん 83歳・牛島)

●何を食べてもおいしい秋です。一番大事な「食」について考えるべき事が多いこのころ…。きちんと調べて食品を買うようになりました(ババちゃん 52歳・港北)

●ひとり暮らしの高齢者のかたなど、日ごろから地域の人がお互いに声をかけ合うことが大切だと思いました(福島美咲さん 25歳・東通)

からこと係からひと

さて、秋。季節ごとに「やらなきゃいけないこと」を何項目か定めている私は、先日、まだ早いかなと思いつつもサケの遡上を見ようと県南のとある川へ。はたして、案の定、まだその気配はありませんでした。生涯たった1回の結婚のために、命をかけてふるさと(川)へ戻ってくる。体はボロボロ。やっとこさ結婚できてもすぐに待っているのは…。

そういうサケの姿を、年に一度はこの目で見たいと思います。さて、秋。次は何をしようか。みなさんも秋田の秋を満喫してください。(渉)



## 車いすを役立ててほしい

9月16日、脳関連の障害があるかたへの支援活動などを行っている秋田パイロットクラブから、秋田市社会福祉協議会に車いす5台が寄贈されました。有効に利用してほしいですね。



## 奉仕活動の模範に

9月26日、ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰(下記2団体)の伝達式が行われました。秋田すずめの会…障害者とその関係者などが中心になって障害者の社会活動を支援 桜雅会…社会福祉施設などに芸能による慰問活動を実施